

平成20年3月期 中間決算短信

平成19年11月15日

上場会社名 株式会社ほくやく・竹山ホールディングス 上場取引所 札証
 コード番号 3055 U R L <http://www.hokutake.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 眞鍋 雅昭
 社長執行役員
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 吉田 敏明 T E L (011) 737 - 1030
 半期報告書提出予定日 平成19年12月27日 配当支払開始予定日 平成19年12月5日

(百万円未満切捨て)

1. 平成19年9月中間期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	93,653	24.8	686	36.4	975	28.1	194	64.9
18年9月中間期	75,031	-	1,077	-	1,356	-	555	-
19年3月期	168,918	-	2,041	-	2,611	-	917	-

	1株当たり中間 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 中間(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年9月中間期	7	50	-	-
18年9月中間期	24	18	-	-
19年3月期	38	21	-	-

(参考) 持分法投資損益 19年9月中間期 10百万円 18年9月中間期 12百万円 19年3月期 36百万円

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
19年9月中間期	100,334		37,136		36.9		1,426	74
18年9月中間期	101,459		36,843		36.2		1,413	39
19年3月期	99,986		37,272		37.2		1,430	80

(参考) 自己資本 19年9月中間期 37,041百万円 18年9月中間期 36,709百万円 19年3月期 37,153百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年9月中間期	738	1,265	166	14,615
18年9月中間期	871	2,843	132	16,205
19年3月期	3,114	2,752	1,887	16,785

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	-	5 25	5 25
20年3月期	5 25	-	10 50
20年3月期(予想)	-	5 25	

3. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	188,000	11.3	1,900	6.9	2,400	8.1	700	23.7	26 96	

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 有
 以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 19年9月中間期 25,976,221株 18年9月中間期 25,976,221株 19年3月期 25,976,221株
 期末自己株式数 19年9月中間期 13,829株 18年9月中間期 3,583株 19年3月期 9,294株

(注) 1株当たり中間(当期)純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、22ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成19年9月中間期の個別業績(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	560	2,143.1	238	3,418.0	242	2,324.4	224	4,164.6
18年9月中間期	25	-	6	-	10	-	5	-
19年3月期	478	-	201	-	215	-	192	-

	1株当たり中間(当期)純利益	
	円	銭
19年9月中間期	8	67
18年9月中間期	0	20
19年3月期	7	41

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
19年9月中間期	35,283		35,179		99.7	1,355	01	
18年9月中間期	34,952		34,915		99.9	1,344	15	
19年3月期	35,174		35,094		99.8	1,351	51	

(参考) 自己資本 19年9月中間期 35,179百万円 18年9月中間期 34,915百万円 19年3月期 35,094百万円

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

この資料に掲載されている将来に関する記述は、当社および当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。したがって、実際の業績は様々な要因により、記述されている業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与え得る重要な要因には、経済環境、医療制度改革の影響による当社グループを取り巻く環境変化、市場動向などが含まれます。

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当中間期の経営成績

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景とした設備投資の増加や雇用環境の改善を受け、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。当社グループが基盤を置く北海道経済においては原油高の影響等もあり、未だ景況感を感じるまでには至っておりません。

医療業界におきましては、製薬メーカーの再編活発化の動きや国の医療費抑制策の影響により、当社グループを取り巻く経営環境は依然厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは株式会社ほくやくと株式会社竹山の経営統合以降、ヘルスケア企業グループへの業態転換をめざして統合シナジーの早期実現に努めてまいりました。両社の拠点の統合を中心とした共同営業戦略および共同物流戦略の体制整備として、本年7月に両社の旭川支店を統合し、9月には株式会社ほくやく名寄支店と株式会社竹山道北支店の統合を行いました。また、同月、株式会社ほくやく石狩物流センター（医療用医薬品）と株式会社竹山商品管理センター（医療機器、医療材料）を集約した新川物流センター『Lynx（リンクス）』を札幌市内に新設いたしました。当社グループの再編に関しては、重複する調剤・介護事業会社の分割・統合を行い、各企業の営業力強化と効率経営に向けた体制を整えました。さらに全国展開においては、9月に株式会社ほくやくのヘルスケア（一般用医薬品）量販事業を分社し、全国4社による経営統合に向けた準備を整えました。

当中間連結会計期間の連結業績につきましては、売上高936億53百万円（前年同期比24.8%増）、営業利益6億86百万円（前年同期比36.4%減）、経常利益9億75百万円（前年同期比28.1%減）、中間純利益1億94百万円（前年同期比64.9%減）となりました。

セグメントの状況

当中間連結会計期間におけるセグメントは、前年同期におけるセグメントと異なっているため、前年同期との比較数値は記載しておりません。

「医薬品事業」

医薬品事業におきましては、高齢化の進展を背景とした循環器用薬や生活習慣病用薬、抗がん剤などの販売が安定し、売上高は694億44百万円となりました。一方、利益につきましては、メーカーとのプロモーション活動や医薬情報提供などによるフィービジネスの拡大はありましたが、医療用医薬品の販売価格低下の影響があり、営業利益は7億93百万円となりました。

「医療機器事業」

医療機器事業におきましては、主力商品分野での競争が激しく、売上・利益ともに大きな影響を受けました。また、償還価格引き下げの実施や貸倒引当金の個別計上基準の見直しによる影響もあり、売上高は192億19百万円、営業損失1億9百万円となりました。

「調剤事業」

調剤事業におきましては、主として大病院の医師不足による患者数減少の影響を受け、処方箋枚数の減少が続きました。一方、当中間連結会計期間は調剤事業会社のグループ加入などもあり、売上高は33億48百万円、営業利益は1億20百万円となりました。

「介護事業」

介護事業におきましては、介護保険制度改正により介護軽度者のレンタル用品件数は順調に増加いたしました。一方、ベッド等の大型レンタル用品の需要低下傾向が回復せず、売上高は5億71百万円、営業利益は53百万円となりました。

当期の見通し

今後の見通しにつきましては、医療制度改革が及ぼす影響により業界環境は依然不透明で厳しさを増すとともに、ヘルスケア（医療、介護、福祉、保健）市場における全国化の動きがますます強まることが予想されます。このような状況の中、当社グループは北海道の市場全体を網羅するヘルスケア企業グループとして、引き続き経営統合によるシナジーの実現をめざすとともに、お得意先に対するさらなるサービスレベルの向上を図ってまいります。

通期連結業績の見通しといたしましては、売上高1,880億円（前期比11.3%増）、営業利益19億円（前期比6.9%減）、経常利益24億円（前期比8.1%減）、当期純利益7億円（前期比23.7%減）を見込んでおります。

目標とする経営指標の達成状況

平成22年3月期を最終年度とする中期計画において、連結売上高2,000億円を目標としており、当期の連結売上高は1,880億円を予想しております。

(2) 財政状態に関する分析

キャッシュフロー

当中間連結会計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前中間純利益8億64百万円の他、売上債権の増加により、146億15百万円となりました

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は7億38百万円となりました。これは主に売上債権とたな卸資産の増加によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は12億65百万円となりました。これは主に調剤子会社の株式の取得、新川物流センターの建築費用の支出および情報システム関連の投資によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は1億66百万円となりました。これは主に配当金の支払を行ったことによるものであります。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元に関しましては、業績に裏付けられた安定的でかつ継続的な配当を経営の最重要課題の一つと位置づけ、ROE（株主資本利益率）の向上を図っております。当中間期の配当金につきましては、1株あたり5円25銭を予定しております。

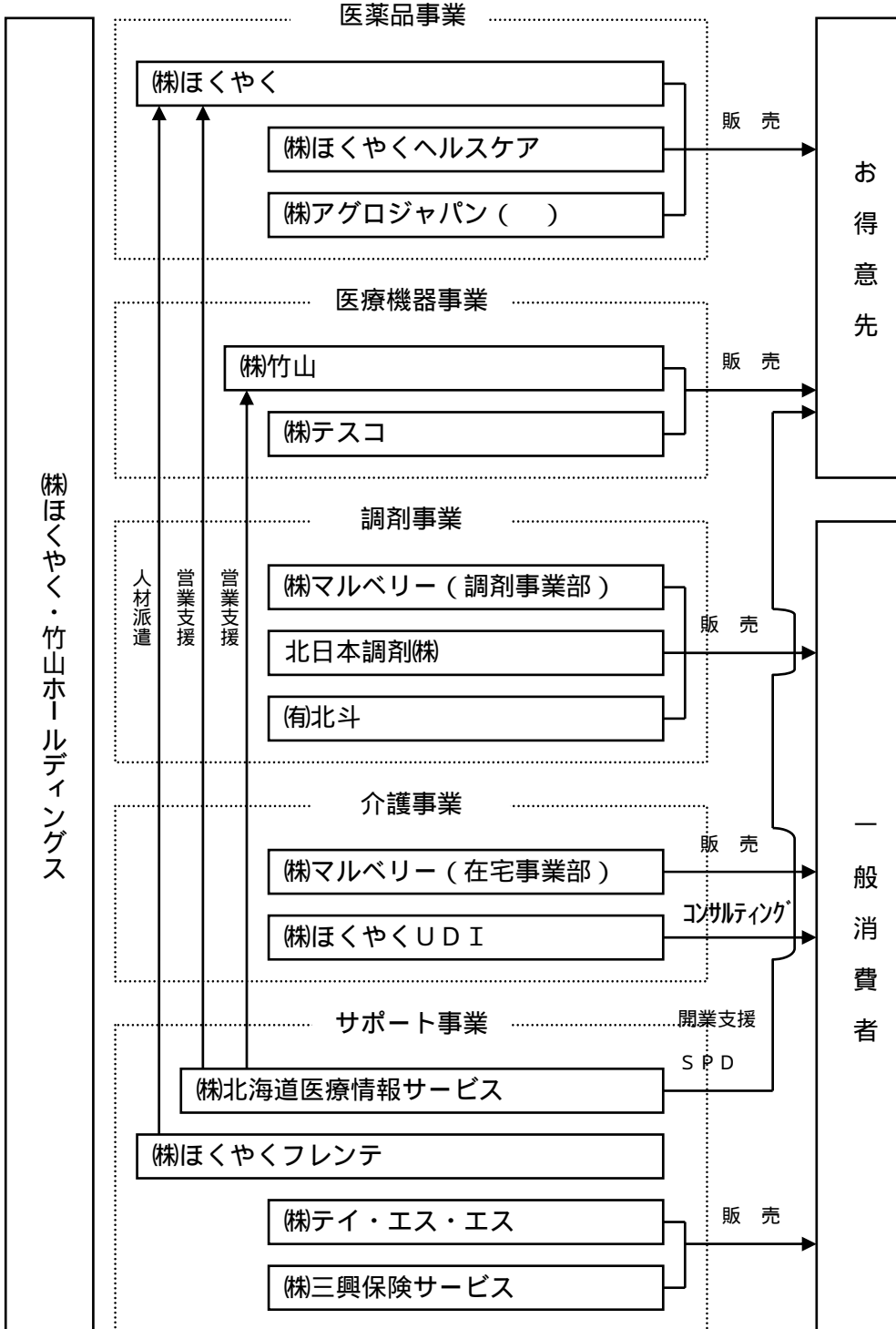
(4) 事業等のリスク

「事業等のリスク」につきましては、平成19年3月期中間決算（平成18年11月17日開示）により開示を行った内容について変更はありませんが、その後、当社グループにおいて新たにリスクと認識した事項につきましては、以下のとおりであります。

公正取引委員会による調査

昨年12月、北海道内における医療機器事業会社に対して国公立病院との入札取引に関する公正取引委員会の調査が行われ、現在も継続されております。当社グループにおきましては、株式会社竹山が上記調査の対象となっております。

2. 企業集団の状況



() 持分法適用会社

3. 経営方針

平成19年3月期中間決算短信(平成18年11月17日開示)により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.hokutake.co.jp>

(札幌証券取引所ホームページ)

<http://www.sse.or.jp/>

4. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)		対前中間 期比 増減 (百万円)	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日)	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)		金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)								
流動資産								
1. 現金及び預金		16,463		14,916			16,902	
2. 受取手形及び 売掛金		44,435		44,941			43,430	
3. たな卸資産		10,413		10,556			10,212	
4. 繰延税金資産		717		640			717	
5. その他		4,035		4,255			3,970	
6. 貸倒引当金		263		329			286	
流動資産合計		75,802	74.7	74,979	74.7	823	74,946	75.0
固定資産								
(1) 有形固定資産								
1. 建物及び構 築物		11,255		11,157			10,983	
減価償却累 計額		6,287	4,968	6,568	4,589		6,344	4,638
2. 土地			6,584		6,487		6,509	
3. その他		1,479		1,477			1,466	
減価償却累 計額		1,205	274	865	612		1,187	278
有形固定資 産合計		11,826	11.7	11,688	11.7	137	11,426	11.4
(2) 無形固定資産								
1. のれん		1,502		1,512			1,222	
2. その他		504		723			660	
無形固定資 産合計		2,006	2.0	2,235	2.2	229	1,882	1.9
(3) 投資その他の 資産								
1. 投資有価証 券		8,567		8,562			8,822	
2. 長期貸付金		448		145			244	
3. 繰延税金資 産		127		115			164	
4. その他		3,660		3,351			3,232	
5. 貸倒引当金		1,003		765			756	
投資その 他の資産 合計		11,801	11.6	11,409	11.4	391	11,707	11.7
固定資産合計		25,634	25.3	25,334	25.3	300	25,017	25.0
繰延資産		22	0.0	21	0.0	1	22	0.0
資産合計		101,459	100.0	100,334	100.0	1,124	99,986	100.0

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)			対前中間 期比	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日)		
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	増減 (百万円)		金額(百万円)	構成比 (%)	
(負債の部)										
流動負債										
1. 支払手形及び 買掛金		58,136		58,321				57,472		
2. 短期借入金		1,481		12				16		
3. 未払法人税等		389		604				720		
4. 賞与引当金		814		806				766		
5. 役員賞与引当 金		34		25				64		
6. 返品調整引当 金		55		54				54		
7. その他		1,183		868				1,088		
流動負債合計		62,095	61.2	60,693	60.5	1,401		60,183	60.2	
固定負債										
1. 長期借入金		184		10				23		
2. 繰延税金負債		1,404		1,503				1,575		
3. 再評価に係る 繰延税金負債		170		173				173		
4. 退職給付引当 金		397		369				384		
5. 役員退職慰勞 引当金		298		204				311		
6. その他		63		242				62		
固定負債合計		2,520	2.5	2,503	2.5	16		2,530	2.5	
負債合計		64,615	63.7	63,197	63.0	1,417		62,714	62.7	
(純資産の部)										
株主資本										
1. 資本金		1,000		1,000		-		1,000		
2. 資本剰余金		12,756		12,756		0		12,756		
3. 利益剰余金		22,043		22,322		278		22,264		
4. 自己株式		2		12		9		8		
株主資本合計		35,797	35.3	36,066	35.9	269		36,012	36.0	
評価・換算差額 等										
1. その他有価証 券評価差額金		2,498		2,537		38		2,703		
2. 土地再評価差 額金		1,586		1,562		24		1,562		
評価・換算差額 等合計		911	0.9	974	1.0	62		1,141	1.1	
少数株主持分		133	0.1	94	0.1	39		118	0.1	
純資産合計		36,843	36.3	37,136	37.0	293		37,272	37.3	
負債純資産合計		101,459	100.0	100,334	100.0	1,124		99,986	100.0	

(2) 中間連結損益計算書

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		対前中間 期比	前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)				
		金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)		増減 (百万円)	金額(百万円)	百分比 (%)		
売上高			75,031	100.0		93,653	100.0	18,621		168,918	100.0
売上原価			69,021	92.0		85,859	91.7	16,838		155,080	91.8
売上総利益			6,010	8.0		7,793	8.3	1,782		13,837	8.2
販売費及び一 般管理費											
1. 荷造運搬費		304			398			690			
2. 給料手当		2,084			2,920			5,628			
3. 賞与引当金 繰入額		528			749			646			
4. 退職給付引 当金繰入額		150			193			325			
5. 役員退職慰 労引当金繰 入額		16			24			28			
6. 法定福利費		310			450			776			
7. 賃借料		208			324			529			
8. その他		1,329	4,932	6.6	2,046	7,107	7.6	2,174	3,171	11,796	7.0
営業利益			1,077	1.4		686	0.7	391		2,041	1.2
営業外収益											
1. 受取利息		7			10			16			
2. 受取配当金		55			65			107			
3. 受取事務手 数料		177			185			360			
4. 不動産賃貸 収入		33			36			54			
5. 雑収入		47			67			151			
6. 持分法によ る投資利益		12	334	0.4	-	364	0.4	30	36	727	
営業外費用											
1. 支払利息		0			1			9			
2. 不動産賃貸 原価		26			25			62			
3. 遊休資産諸 費用		22			13			12			
4. 雑損失		3			23			70			
5. 繰延資産償 却		1			1			1			
6. 持分法によ る投資損失		-	55	0.1	10	76	0.1	20	-	156	0.1
経常利益			1,356	1.8		975	1.0	381		2,611	1.5
特別利益											
1. 固定資産売 却益		2			0			2			
2. 貸倒引当金 戻入益		1			-			-			
3. 投資有価証 券売却益		-			-			4			
4. 前期損益修 正益		-			-			41			
5. その他		-	4	0.0	0	0	0.0	3	-	48	0.0

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)			当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)			対前中間 期比	前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		
		金額(百万円)		百分比 (%)	金額(百万円)		百分比 (%)		増減 (百万円)	金額(百万円)	
特別損失											
1. 固定資産売却 損		-			15				23		
2. 固定資産除却 損		3			0				70		
3. 減損損失		-			64				23		
4. 会員権評価損		0			5				-		
5. 経営統合諸費 用		15			-				15		
6. 転籍加算金		352			-				352		
7. その他		-	372	0.5	23	110	0.1	261	1	486	0.3
税金等調整前 中間(当期) 純利益			989	1.3		864	0.9	124		2,173	1.3
法人税、住民 税及び事業税		352			586				1,070		
法人税等調整 額		96	449	0.6	95	682	0.7	232	216	1,286	0.8
少数株主損失			16	0.0		12	0.0	3		30	0.0
中間(当期) 純利益			555	0.7		194	0.2	360		917	0.5

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日 残高 (百万円)	1,000	12,952	21,785	316	35,422
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当(注)			115		115
役員賞与(注)			58		58
中間純利益			555		555
自己株式の処分		196	123	313	6
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	-	196	258	313	375
平成18年9月30日 残高 (百万円)	1,000	12,756	22,043	2	35,797

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等 合計		
平成18年3月31日 残高 (百万円)	2,226	1,586	639	138	36,200
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当(注)					115
役員賞与(注)					58
中間純利益					555
自己株式の処分					6
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)	272	-	272	4	268
中間連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	272	-	272	4	643
平成18年9月30日 残高 (百万円)	2,498	1,586	911	133	36,843

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

当中間連結会計期間(自平成19年4月1日至平成19年9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日 残高 (百万円)	1,000	12,756	22,264	8	36,012
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当(注)			136		136
中間純利益			194		194
自己株式の取得				3	3
自己株式の処分		0		0	0
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)					-
中間連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	-	0	58	3	54
平成19年9月30日 残高 (百万円)	1,000	12,756	22,322	12	36,066

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等 合計		
平成19年3月31日 残高 (百万円)	2,703	1,562	1,141	118	37,272
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当(注)			-		136
中間純利益			-		194
自己株式の取得			-		3
自己株式の処分			-		0
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)	166		166	23	190
中間連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	166	-	166	23	135
平成19年9月30日 残高 (百万円)	2,537	1,562	974	94	37,136

(注)平成19年6月の取締役会決議によるものであります。

前連結会計年度の連結株主資本等変動計算書(自平成18年4月1日至平成19年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日 残高 (百万円)	1,000	12,952	21,785	316	35,422
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当(注)			233		233
役員賞与(注)			58		58
当期純利益			917		917
自己株式の処分		196	123	307	11
土地再評価差額金の取崩			24		24
株主資本以外の項目の連結会計 年度中の変動額(純額)					-
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	-	196	478	307	590
平成19年3月31日 残高 (百万円)	1,000	12,756	22,264	8	36,012

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等 合計		
平成18年3月31日 残高 (百万円)	2,226	1,586	639	138	36,200
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当(注)			-		233
役員賞与(注)			-		58
当期純利益			-		917
自己株式の処分			-		11
土地再評価差額金の取崩		24	24		-
株主資本以外の項目の連結会計 年度中の変動額(純額)	477		477	19	457
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	477	24	501	19	1,071
平成19年3月31日 残高 (百万円)	2,703	1,562	1,141	118	37,272

(注)平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

		前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	対前中間期比	前連結会計年度の要約連結 キャッシュ・フロー計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
区分	注記 番号	金額(百万円)	金額(百万円)	増減 (百万円)	金額(百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前中間 (当期)純利益		989	864		2,173
減価償却費		244	313		535
繰延資産償却		1	1		1
減損損失		-	64		23
のれん償却額		35	277		259
貸倒引当金の増減額		152	51		375
受取利息及び受取配 当金		63	75		123
支払利息		0	1		9
持分法による投資損 益		12	10		36
固定資産売却益		2	0		2
固定資産売却損		-	15		23
固定資産除却損		3	0		70
投資有価証券売却 益		-	-		4
会員権等評価損		0	5		0
経営統合諸費用		15	-		15
転籍加算金		352	-		352

		前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	対前中間期比	前連結会計年度の要約連結 キャッシュ・フロー計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
区分	注記 番号	金額(百万円)	金額(百万円)	増減 (百万円)	金額(百万円)
売上債権の増減額		293	1,319		1,442
たな卸資産の増加額		851	325		650
仕入債務の増加額		1,336	669		673
未払消費税等の減少額		76	0		93
役員賞与の支払額		58	-		58
退職給付引当金の減少額		117	14		130
役員退職慰労引当金の増減額		14	107		28
賞与引当金の増減額		-	39		82
役員賞与引当金の増減額		-	39		64
未収歩戻金の増減額		443	224		375
預り金の減少額		-	127		-
その他資産の減少額		107	35		167
その他負債の増減額		68	235		143
小計		1,851	118	1,969	4,800
利息及び配当金の受取額		63	75		123
利息の支払額		0	1		9
法人税等の支払額		741	693		1,499
事務所移転費用の支払額		285	-		285
経営統合諸費用の支払額		15	-		15
営業活動によるキャッシュ・フロー		871	738	1,609	3,114

		前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	対前中間期比	前連結会計年度の要約連結 キャッシュ・フロー計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
区分	注記 番号	金額(百万円)	金額(百万円)	増減 (百万円)	金額(百万円)
投資活動によるキャッ シュ・フロー					
定期預金の預入によ る支出		-	107		68
定期預金等の払戻に よる収入		30	73		239
有形固定資産の取得 による支出		2,575	449		2,749
有形固定資産の売却 による収入		-	37		242
無形固定資産の取得 による支出		97	248		219
投資有価証券の取得 による支出		192	19		201
投資有価証券の売却 による収入		-	1		9
営業権の取得による 支出		-	10		-
繰延資産の取得によ る支出		7	-		7
新規連結子会社の取 得による支出		-	544		-
貸付による支出		-	10		-
貸付金の回収による 収入		0	13		2
投資活動によるキャッ シュ・フロー		2,843	1,265	1,578	2,752
財務活動によるキャッ シュ・フロー					
短期借入金の返済に よる支出		-	-		1,300
長期借入金の返済に よる支出		11	26		339
自己株式の売却によ る収入		0	0		0
自己株式の取得によ る支出		6	3		15
配当金の支払額		114	136		233
財務活動によるキャッ シュ・フロー		132	166	33	1,887
現金及び現金同等物の 増減額		2,104	2,170	65	1,525
現金及び現金同等物の 期首残高		15,528	16,785	1,256	15,528
新規連結子会社の現金 及び現金同等物の受入 高		2,781	-	2,781	2,781
現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高		16,205	14,615	1,590	16,785

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
会計処理基準に関する事項	<p>重要な減価償却資産の減価償却の方法 有形固定資産 定率法</p> <p>ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については、定額法を採用しております。</p> <p>なお、主な耐用年数は、以下のとおりであります。</p> <p>建物及び構築物 3～50年</p>	<p>重要な減価償却資産の減価償却の方法 有形固定資産 定率法</p> <p>ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については、定額法を採用しております。</p> <p>なお、主な耐用年数は、以下のとおりであります。</p> <p>建物及び構築物 3～50年</p> <p>(会計方針の変更)</p> <p>当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当中間連結会計期間より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。</p> <p>この変更による営業利益、経常利益及び税金等調整前中間純利益に与える影響は軽微であります。</p> <p>また、セグメント情報に与える影響は軽微であるため、記載を省略しております。</p>	<p>重要な減価償却資産の減価償却の方法 有形固定資産 定率法</p> <p>ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については、定額法を採用しております。</p> <p>なお、主な耐用年数は、以下のとおりであります。</p> <p>建物及び構築物 3～50年</p>

なお、上記会計処理基準に関する事項以外は、最近の半期報告書(平成18年12月28日提出)における記載から重要な変更がないため開示を省略しております。

注記事項

(セグメント情報)

a. 事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間(自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)

	医薬品事業 (百万円)	調剤薬局・介護用品事業 (百万円)	コンピュータ事業他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	70,826	3,357	847	75,031		75,031
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,950	3	168	2,122	(2,122)	
計	72,776	3,361	1,016	77,154	(2,122)	75,031
営業費用	71,799	3,291	996	76,087	(2,133)	73,954
営業利益	976	69	20	1,066	(11)	1,077

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、販売商品の種類及び形態を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要商品及び販売形態

事業区分	
医薬品事業	医療用医薬品・一般用医薬品・医療機器等の卸売、農畜産用薬品の販売
調剤薬局・介護用品事業	調剤薬局、介護用品等のレンタル、介護・福祉コンサルティング
コンピュータ事業他	コンピュータ・ソフトウェアの開発・販売及び計算業務の受託、保険代理店、SPD(院内物流)、新規開業支援

当中間連結会計期間(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)

	医薬品事業 (百万円)	医療機器事業 (百万円)	調剤事業 (百万円)	介護事業 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	69,444	19,219	3,348	571	1,070	93,653	-	93,653
(2) セグメント間の内部売上高又は 振替高	3,069	237	5	-	783	4,096	(4,096)	-
計	72,513	19,457	3,353	571	1,853	97,749	(4,096)	93,653
営業費用	71,720	19,567	3,232	517	1,578	96,615	(3,648)	92,967
営業利益	793	109	120	53	275	1,133	(447)	686

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、販売商品の種類及び形態を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要商品及び販売形態

事業区分	
医薬品事業	医療用医薬品・一般用医薬品・農畜産用薬品の販売
医療機器事業	医療機器等の卸売
調剤事業	調剤薬局
介護事業	介護用品等のレンタル、介護・福祉コンサルティング
その他	コンピュータ・ソフトウェアの開発・販売及び計算業務の受託、保険代理店、SPD(院内物流)、新規開業支援

3. 事業区分の変更

前連結会計年度において事業区分を見直しております。前中間連結会計期間において当中間連結会計期間の事業区分によった場合の事業の種類別セグメント情報は次のようになります。

前中間連結会計期間(自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)

	医薬品事業 (百万円)	医療機器事業 (百万円)	調剤事業 (百万円)	介護事業 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	68,369	2,457	2,755	602	847	75,031	-	75,031
(2) セグメント間の内部売上高又は 振替高	1,948	1	3	-	168	2,122	(2,122)	-
計	70,317	2,459	2,759	602	1,016	77,154	(2,122)	75,031
営業費用	69,339	2,460	2,760	530	996	76,087	(2,133)	73,954
営業利益	977	1	1	71	20	1,066	(11)	1,077

前連結会計年度(自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

	医薬品事業 (百万円)	医療機器事業 (百万円)	調剤事業 (百万円)	介護事業 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	137,324	23,432	5,481	1,158	1,521	168,918		168,918
(2) セグメント間の内部売上高又は 振替高	4,726	165	9		830	5,731	(5,731)	
計	142,051	23,598	5,490	1,158	2,352	174,650	(5,731)	168,918
営業費用	140,261	23,376	5,457	1,072	2,102	172,271	(5,394)	166,877
営業利益	1,789	221	32	85	249	2,378	(337)	2,041
資産、減価償却費、減損損失及 び資本的支出								
資産	81,862	15,403	2,482	270	35,967	135,986	(36,000)	99,986
減価償却費	427	85	81	9	6	610	(19)	591
減損損失	23					23		23
資本的支出	148	37	9	0	0	196	(21)	174

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、販売商品の種類及び形態を考慮して区分しています。

2. 各区分に属する主要商品及び販売形態

事業区分	
医薬品事業	医療用医薬品・一般用医薬品・農畜産用薬品の販売
医療機器事業	医療機器等の卸売
調剤事業	調剤薬局
介護事業	介護用品等のレンタル、介護・福祉コンサルティング
その他	コンピュータ・ソフトウェアの開発・販売及び計算業務の受託、保険代理店、SPD(院内物流)、新規開業支援

平成18年9月29日企業統合を機に将来の事業見込、事業再編等を勘案し、各事業区分の業績実績をよりの確に把握するため、当連結会計年度において事業区分を見直しております。

この見直しは当下半期に行われたため、当上半期は従来、子会社である(株)ほくやくが用いた事業区分によっております。下半期に子会社である(株)竹山の損益計算書項目が全面的に連結財務諸表に取り込まれることになったため、事業区分の見直しを下半期に行っております。

なお、当連結会計年度を当中間連結会計期間において用いた事業区分の方法により区分すると次のようになります。

当連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	医薬品事業 (百万円)	調剤事業 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	160,757	6,639	1,521	168,918		168,918
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	4,892	9	830	5,731	(5,731)	
計	165,649	6,648	2,352	174,650	(5,731)	168,918
営業費用	163,638	6,530	2,102	172,271	(5,394)	166,877
営業利益	2,011	118	249	2,378	(337)	2,041
資産、減価償却費、減損損失及び資本的支出						
資産	97,265	2,753	35,967	135,986	(36,000)	99,986
減価償却費	512	90	6	610	(19)	591
減損損失	23			23		23
資本的支出	186	10	0	196	(21)	174

b. 所在地別セグメント情報

前中間連結会計期間、当中間連結会計期間及び前連結会計年度において本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

c. 海外売上高

前中間連結会計期間、当中間連結会計期間及び前連結会計年度において海外売上高がないため該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前中間連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)
1株当たり純資産額 1,413円39銭	1株当たり純資産額 1,426円74銭	1株当たり純資産額 1,430円80銭
1株当たり中間純利益金額 24円18銭	1株当たり中間純利益金額 7円50銭	1株当たり当期純利益金額 38円21銭
潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額 潜在株式がないため記載しておりません。	潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額 同左	潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 同左

(注) 1株当たり中間(当期)純利益の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)
中間(当期)純利益 (百万円)	555	194	917
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	-	-	-
(うち利益処分による取締役賞与金)	(-)	(-)	(-)
普通株式に係る中間(当期)純利益(百万円)	555	194	917
期中平均株式数(千株)	22,972	25,964	24,016

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(開示の省略)

中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書、中間連結株主資本等変動計算書、中間連結キャッシュ・フロー計算書、リース取引、有価証券、デリバティブ取引、ストック・オプション等、企業結合等に関する注記事項については、中間決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

5. 中間個別財務諸表

(1) 中間貸借対照表

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間会計期間末 (平成19年9月30日)		対前中間 期比	前事業年度の要約貸借対照表 (平成19年3月31日)				
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)		増減 (百万円)	金額(百万円)	構成比 (%)		
(資産の部)											
流動資産											
1. 現金及び預金		3		298				219			
2. 売掛金		26		-				-			
3. 前払費用		-		1				3			
4. 未収法人税 等		-		34				8			
5. 繰延税金資産		2		22				15			
6. その他		-		3				2			
流動資産合計			31	0.1		360	1.0	328		250	0.7
固定資産											
1. 有形固定資産		-		1				0			
有形固定資産 合計			-	-		1	0.0			0	0.0
2. 無形固定資産		0		1				0			
無形固定資産 合計			0	0.0		1	0.0			0	0.0
3. 投資その他の 資産											
(1) 関係会社 株式		34,910		34,910				34,910			
(2) 繰延税金 資産		-		0				2			
投資その他の 資産合計			34,910	99.9		34,910	99.0			34,912	99.3
固定資産合計			34,911	99.9		34,913	99.0	2		34,913	99.3
繰延資産			9			9				10	
繰延資産合計			9	0.0		9	0.0	0		10	0.0
資産合計			34,952	100.0		35,283	100.0	330		35,174	100.0
(負債の部)											
流動負債											
1. 未払法人税等		13		8				15			
2. その他		23		82				56			
流動負債合計			36	0.1		90	0.3	53		71	0.2
固定負債											
1. 役員退職慰労引 当金		-		13				7			
固定負債合計			-	-		13	0.0	13		7	0.0
負債合計			36	0.1		103	0.3	66		79	0.2

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間会計期間末 (平成19年9月30日)		対前中間 期比 増減 (百万円)	前事業年度の要約貸借対照表 (平成19年3月31日)	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)		金額(百万円)	構成比 (%)
(純資産の部)								
株主資本								
1. 資本金		1,000	2.9	1,000	2.8	-	1,000	2.8
2. 資本剰余金								
(1) 資本準備金		1,000		1,000			1,000	
(2) その他資本 剰余金		32,910		32,910			32,910	
資本剰余金合 計		33,910	97.0	33,910	96.1	0	33,910	96.4
3. 利益剰余金								
(1) 繰越利益剰 余金		5		280			192	
利益剰余金合 計		5	0.0	280	0.8	275	192	0.5
4. 自己株式		-	-	12	0.0	12	8	0.0
株主資本合計		34,915	99.9	35,179	99.7	263	35,094	99.8
純資産合計		34,915	99.9	35,179	99.7	263	35,094	99.8
負債純資産合計		34,952	100.0	35,283	100.0	330	35,174	100.0

(2) 中間損益計算書

区分	注記 番号	前中間会計期間 (自 平成18年9月29日 至 平成18年9月30日)		当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		対前中間 期比 増減 (百万円)	前事業年度の要約損益計算書 (自 平成18年9月29日 至 平成19年3月31日)	
		金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)		金額(百万円)	百分比 (%)
売上高		25	100.0	560	100.0	535	478	100.0
売上原価		-	-	-	-	-	-	-
売上総利益		25	100.0	560	100.0	535	478	100.0
販売費及び一般 管理費		18	72.9	322	57.5	304	277	58.0
営業利益		6	27.1	238	42.5	231	201	42.0
営業外収益								
1. 雑収入		3		5			15	
2. その他		-		0			0	
営業外収益計		3	13.0	5	1.0	2	15	3.3
営業外費用		-		1	0.2	1	1	0.2
経常利益		10	40.1	242	43.3	232	215	45.1
税引前中間 (当期)純利 益		10	40.1	242	43.3	232	215	45.1
法人税、住民 税及び事業税		7		22			41	
法人税等調整 額		2	4 19.0	4 17	3.2	13	18	23 4.9
中間(当期) 純利益		5	21.1	224	40.1	219	192	40.2

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 平成18年9月29日 至 平成18年9月30日)

	株主資本							株主資本 合計	純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益剰 余金	利益剰余金 合計			
平成18年9月29日 残高 (百万円)	1,000	1,000	32,910	33,910	-	-	34,910	34,910	
中間会計期間中の変動額									
中間純利益				-	5	5	5	5	
中間会計期間中の変動額合計 (百万円)	-	-	-	-	5	5	5	5	
平成18年9月30日 残高 (百万円)	1,000	1,000	32,910	33,910	5	5	34,915	34,915	

当中間会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	株主資本							自己株式	株主資本 合計	純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	その他利 益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余 金合計				
平成19年3月31日 残高 (百万円)	1,000	1,000	32,910	33,910	192	192	8	35,094	35,094	
中間会計期間中の変動額										
剰余金の配当				-	136	136		136	136	
中間純利益				-	224	224		224	224	
自己株式の取得				-		-	3	3	3	
自己株式の処分			0	0		-	0	0	0	
中間会計期間中の変動額合計 (百万円)	-	-	0	0	88	88	3	84	84	
平成19年9月30日 残高 (百万円)	1,000	1,000	32,910	33,910	280	280	12	35,179	35,179	

前事業年度の株主資本等変動計算書(自 平成18年9月29日 至 平成19年3月31日)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本 合計	純資産合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益剰 余金	利益剰余金 合計			
平成18年9月29日 残高 (百万円)	1,000	1,000	32,910	33,910	-	-	-	34,910	34,910
事業年度中の変動額									
当期純利益				-	192	192		192	192
自己株式の処分			0	0	0	0	8	8	8
事業年度中変動額合計 (百万円)	-	-	0	0	192	192	8	184	184
平成19年3月31日 残高 (百万円)	1,000	1,000	32,910	33,910	192	192	8	35,094	35,094

6. その他

該当事項はありません。